

令和2年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会事業報告

(1) 理事会の開催状況

開催年月日	出席者数	内 容
第1回 令和2年6月5日	理事6名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和元年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会事業報告の認定を 求めることについて ・ 令和元年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会一般会計資金収支 決算の認定を求めることについて ・ 令和2年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会一般会計資金収支 補正予算（第1号）に関し議決を求めることについて ・ 令和2年度第1回社会福祉法人雫石町社会福祉協議会定時評議員 会の開催について ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任 について
第2回 令和2年9月24日	理事5名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会西山保育園増築工事について ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会小規模保育「にじいろ保育 園」の運営状況について ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会会長・常務理事職務執行状況 報告について
第3回 令和2年12月4日	理事7名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会嘱託職員就業規則の一部改正 に関し、議決を求めることについて ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会職員給与規程の一部改正に関 し、議決を求めることについて ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会小規模保育「にじいろ保育 園」の運営状況について
第4回 令和2年12月21日	理事6名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度歳末助け合い募金義援金の配分額を定めることについ て
第5回 令和3年2月15日	理事7名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会定款の一部改正に関し、議 決を求めることについて ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会定款施行細則の一部改正に関 し、議決を求めることについて ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会会長の専決規程の一部改正に 関し、議決を求めることについて ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会常務理事規程の一部改正に関 し、議決を求めることについて ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会事務局規程の一部改正に関 し、議決を求めることについて ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会事務処理規程の一部改正に関 し、議決を求めることについて ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会経理規程の一部改正に関し、 議決を求めることについて ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会職員就業規則の一部改正に関 し、議決を求めることについて ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会嘱託職員就業規則の一部改正 に関し、議決を求めることについて ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会有期契約職員就業規則の一部 改正に関し、議決を求めることについて

開催年月日	出席者数	内 容
第5回 令和3年2月15日	理事7名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会職員給与規程の一部改正に関し、議決を求めることについて ・令和2年度社会福祉法人指導監査是正改善報告について ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会西山保育園管理運営規程の一部改正について ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会会長・常務理事職務執行状況報告について
第6回 令和3年3月25日	理事7名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会一般会計資金収支補正予算(第2号)に関し、議決を求めることについて ・令和3年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会会費の額を定めることに関し、議決を求めることについて ・令和3年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会事業計画を定めることに関し、議決を求めることについて ・令和3年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会一般会計資金収支予算を定めることに関し、議決を求めることについて ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会西山保育園長の解任について ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会事務局長・保育園長の選任について ・令和3年度役員等賠償責任保険契約締結に関し、承認を求めることについて ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会法人運営に関する積立資産の計上について ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会放課後等学童保育事業支援員設置規程の廃止について ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会放課後児童健全育成事業支援員就業規則の一部改正について

(2) 評議員会の開催状況

開催年月日	出席者数	内 容
第1回 令和2年6月23日	評議員11名 理事2名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会事業報告の承認を求めることについて ・令和元年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会一般会計資金収支決算の承認を求めることについて ・令和2年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会一般会計資金収支補正予算(第1号)に関し承認を求めることについて ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会理事の選任に関し、議決を求めることについて
第2回 令和3年3月26日	評議員12名 理事2名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会一般会計資金収支補正予算(第2号)に関し、議決を求めることについて ・令和3年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会会費の額を定めることに関し、議決を求めることについて ・令和3年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会事業計画を定めることに関し、議決を求めることについて ・令和3年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会一般会計資金収支予算を定めることに関し、議決を求めることについて

開催年月日	出席者数	内 容
第2回 令和3年3月26日	評議員12名 理事2名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会定款の一部改正に関し、議決を求めることについて ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会会長の専決規程の一部改正について ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会常務理事規程の一部改正について ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会事務局規程の一部改正について ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会事務処理規程の一部改正について ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会経理規程の一部改正について ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会嘱託職員就業規則の一部改正について ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会有期契約職員就業規則の一部改正について ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について ・ 令和2年度社会福祉法人指導監査是正改善報告について ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会西山保育園管理運営規程の一部改正について ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会放課後等学童保育事業支援員設置規程の廃止について ・ 社会福祉法人雫石町社会福祉協議会放課後児童健全育成事業支援員就業規則の一部改正について

(3) 会長・副会長会議

実施年月日	内 容
令和2年2月24日	・ 西山保育園園長の検討について

(4) 監査・出納調査状況

実施年月日	区 分	内 容
令和2年4月28日	定期監査	令和元年12月～令和2年3月分月次監査
令和2年5月22日	外部監査	社協監事2名・税理士昆司事務所 税理士による会計指導
令和2年5月29日	決算監査	令和元年度決算監査
令和2年7月29日	定期監査	令和2年4月～6月分月次監査
令和2年8月5日	外部監査	社協監事2名・税理士昆司事務所 税理士による会計指導
令和2年9月28日	定期監査	令和2年7月～8月分月次監査
令和2年10月5日	指導監査	令和2年度岩手県社会福祉法人指導監査
令和2年11月6日	外部監査	社協監事2名・税理士昆司事務所 税理士による会計指導
令和3年1月26日	定期監査	令和2年9月～11月分月次監査
令和3年2月3日	外部監査	社協監事2名・税理士昆司事務所 税理士による会計指導

(5) 役職員研修出席状況

開催年月日	研修名	内 容
令和2年4月15日	第1回相談支援業務連絡調整会議	<ul style="list-style-type: none">・総合相談窓口体制の検証について・アウトリーチの現状と個別ケースの共有について・事業勉強会について・相談チラシについて
令和2年5月20日	第2回相談支援業務連絡調整会議	<ul style="list-style-type: none">・気になる人リストについて・総合相談窓口体制の検証について
令和2年6月10日	第3回相談支援業務連絡調整会議	<ul style="list-style-type: none">・気になる人リストについて・ポスター、チラシについて
令和2年6月26日	第1回県央地区社協連絡協議会	<ul style="list-style-type: none">・職員派遣について・先進地研修について・ボランティア活動実践研究会について・県内市町村社協職員の災害対応初動チーム員の推薦について
令和2年7月13日	学童支援員対象内部研修	<ul style="list-style-type: none">・救急法・水上安全法・幼児安全法
令和2年7月13日	県内市町村社協職員の災害対応初動チーム研修会	<ul style="list-style-type: none">・災害発生時の動き方・広域市町村ネットワーク連絡会議について・被災地域のアセスメントシートについて
令和2年7月13日	災害時を想定した初動対応研修会	<ul style="list-style-type: none">・災害現場の写真から状況把握の力をつける・新型コロナウイルス対応に関するガイドラインの概要
令和2年7月21日	岩手県ボランティア団体連絡協議会総会	<ul style="list-style-type: none">・令和元年度事業報告について・令和2年度岩手県ボランティア団体連絡協議会事業計画について・令和2年度岩手県社協ボランティア・市民活動センター事業計画について
令和2年7月22日	第1回雫石町地域包括支援センター運営協議会並びに雫石町地域密着型サービス運営委員会	<ul style="list-style-type: none">・令和元年度雫石町地域包括支援センター事業報告について・雫石町地域密着型サービスの運営状況について
令和2年7月29日	雫石町低所得高齢者等住まい・生活支援事業に係る打合せ会	<ul style="list-style-type: none">・利用者の状況について・意見交換
令和2年7月29日	第1回雫石町地域公共交通活性化協議会	<ul style="list-style-type: none">・令和2年度雫石町地域公共交通活性化協議会及び分科会事業計画について・令和2年度雫石町地域公共交通活性化協議会予算について・雫石町地域公共交通網計画の策定に係る進め方について・雫石町地域公共交通網計画策定について
令和2年7月30日	市町村社協ボランティア活動研究会	<ul style="list-style-type: none">・ホームページやSNSを活用した有効な情報発信をする方法・広報紙を活用した有効な情報発信をする方法
令和2年8月3日	市町村社会福祉協議会会長懇談会	<ul style="list-style-type: none">・市町村社協を巡る状況と事前アンケート結果について
令和2年9月17日	第1回雫石町支援調整会議	<ul style="list-style-type: none">・実施状況・プラン協議2件・情報交換

開催年月日	研修名	内 容
令和2年9月24日	災害ボランティアセンター 設置運営研修等支援事業 広域市町村ネットワーク連絡 会議	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県防災ボランティア活動推進指針の改定内容について ・各機関・団体による災害対応の取組について ・広域研修・訓練の実施について ・相互連携の必要性について
令和2年9月28日	第1回県央圏域ワーキング・ インクルージョン推進ネット ワーク会議	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明 ・中間的就労支援担当者の育成に係る視察研修について
令和2年9月29日	市町村社会福祉協議会事務局長・地域福祉担当課長会議	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉施策の動向と社会福祉協議会の役割 ・生活福祉資金貸付事業、日常生活自立支援事業 ・市町村社協の経営
令和2年10月14日	第5回相談支援業務連絡調整 会議	<ul style="list-style-type: none"> ・つなぐシートの検証について ・個別ケースについての情報共有と検討
令和2年10月27日	第2回生活困窮者自立支援事業 関係者会議	<ul style="list-style-type: none"> ・IWATE あんしんサポート事業について ・報告
令和2年11月10日	災害ボランティアセンター 設置・運営に係る研修訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・災害VC設置・運営訓練 ・情報共有会議模擬実践
令和2年12月3日	雫石町ふるさと文化振興基金 助成事業検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・雫石町ふるさと文化振興基金助成事業について ・雫石町ふるさと文化振興基金助成事業(令和2年度)実績について
令和2年12月9日	第6回相談支援業務連絡調整 会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ひきこもり支援について ・事例検討
令和3年1月14日	生活困窮者支援研究会	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供 ・実践報告
令和3年1月15日	第6回地域生活定着支援専門 部会(居住支援)	<ul style="list-style-type: none"> ・「住まい支援の連携強化の推進」について ・「居宅支援における現状・課題」について
令和3年1月19日	雫石町権利擁護研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・「知っておきたい年金の話」
令和3年2月3日	災害時に生きる三者連携を 目指す研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・三者連携の必要性と市町村単位の事例について ・各地域で三者連携を進めるには
令和3年2月10日	第7回相談支援業務連絡調整 会議	<ul style="list-style-type: none"> ・総合相談窓口体制の検証について ・令和3年度の計画
令和3年3月4日	第2回雫石町支援調整会議	<ul style="list-style-type: none"> ・実施状況 ・プラン協議3件 ・情報交換
令和3年3月4日	第2回県央地区社協連絡協議 会事務局長会議	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業執行状況並びに決算見込みについて ・令和3年度事業計画(案)並びに予算(案)について ・関係団体役員・委員の選任について ・会費見直しの延期について ・コロナ禍における事業状況、令和3年度の主要事業
令和3年3月9日	ボランティアコーディネー ター研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の困りごとから考えるボランティアコーディネート術 ・住民の期待に応えることができるボランティアコーディネートを考える
令和3年3月10日	「小さな拠点」づくり全国 フォーラムリモート研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・「小さな拠点」とは何かー原点を振り返るー ・絆を結ぶ居場所から地域づくりの拠点へ

開催年月日	研修名	内 容
令和3年3月16日	第2回県央圏域ワーキング・インクルージョン推進ネットワーク会議	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度ワーキング・インクルージョン推進事業の実施状況について ・中間的就労訓練モデル事業の実施状況について
令和3年3月18日	雫石町低所得高齢者等住まい・生活支援事業に係る打合せ会	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の状況について
令和3年3月18日	市町村社会福祉協議会部会総会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業の実施状況について ・令和2年度予算の補正について ・令和3年度事業計画について ・令和3年度収支予算について
令和3年3月23日	県央地区社協連絡協議会理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業執行状況並びに決算見込について ・令和3年度事業計画(案)並びに予算(案)について ・岩手県共同募金会理事候補委員会及び岩手県社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター企画委員会委員の選任について ・会費の見直し延期について

(6) 総合福祉センターの管理・運営

地域福祉活動の拠点として、住民の福祉の増進を図り、生活の向上に寄与することを目的に、総合福祉センターの管理・運営を行った。

《総合福祉センター貸館状況》

	行 政	社 協	福祉団体	一 般	合 計
使用者数	1,528人	1,364人	1,595人	506人	4,993人
利用件数	86件	89件	150件	34件	359件

(7) 地域福祉活動事業

◎雫石町社会福祉大会の開催

期 日 令和2年11月17日(火)

会 場 雫石町総合福祉センター 大会議室

参加者 約50名

内 容 ・表彰 雫石町社会福祉大会長表彰

社会福祉事業苦労者 5名

在宅介護功労者(褒賞) 4名

◎雫石町社会福祉協議会新年交賀会

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

◎地域福祉活動支援事業(旧：お互いさま情報交換会)への参加

期 間 令和2年4月28日～令和3年3月31日

参加者 地域コミュニティ組織67地区

延べ608名

内 容 「地域コミュニティ組織形成推進事業」地域福祉活動支援事業へ参加し、地域内の要支援者の確認や、見守りや防災等に関する活動について情報共有を実施し、各地域コミュニティ組織の現状の把握を行った。

今年度、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため役員のみでの小人数で事業を実施したが、7ヶ所から選択講座の開催要望があり、その中で社協プログラムの「選択講座」を3ヶ所で開催した。

◎福祉施設連携事業

「地域における公益的な取組」の実施に関する責務規定が創設され、社会福祉法人が地域で必要とされているニーズを把握し、サービスを実施することが求められています。しかし、事業実施にあたり、単独法人での地域貢献事業に限界があることから、町内の福祉施設が協働で町内に必要とされるニーズを把握し、連携し事業を実施できるよう町内施設への働きかけを行った。

[打合せ]

期 日 令和2年4月27日（月）
 会 場 社会福祉法人江刺寿生会松寿荘 工芸室
 内 容 事業理解と協力依頼

[1回目]

期 日 令和2年7月10日（金）
 会 場 雫石町総合福祉センター 大会議室
 内 容 第1回雫石町内福祉事業者等連絡協議会全体会議にて趣旨説明

[2回目]

期 日 令和2年9月7日（月）
 会 場 社会福祉法人江刺寿生会松寿荘 大ホール
 内 容 第2回雫石町内福祉事業者等連絡協議会幹事会にて事業理解

(8) 相談支援事業

◎心配ごと特別相談所の開設

開設日 令和2年4月22日、5月27日、6月24日、7月29日、8月26日、
 9月30日、10月28日、11月25日、12月22日、
 令和3年1月27日、2月24日、3月25日

開設時間 午後1時30分～午後4時

開設場所 雫石町総合福祉センター

相談種別	相談担当者	相談件数	主な相談内容
法律相談	弁護士	38件	法律に関する相談
障がい者相談	生活支援ワーカー	6件	障がいに関する相談
人権相談	人権擁護委員	0件	人権に関する相談
後見相談	盛岡広域成年後見センター	1件	後見に関する相談
消費生活相談	町消費生活相談員	0件	詐欺、悪質商法に関する相談
介護相談	町地域包括支援センター職員	0件	介護保険に関する相談
一般相談	町心配ごと相談員	3件	生活に関する相談
生活困窮相談	県社協生活困窮主任相談員 町社協担当職員	12件	生活困窮に関する相談

◎総合福祉センター総合相談所の開設

開設時間 午前8時30分～午後5時

実施場所 雫石町総合福祉センター

相談種別	相談担当者	主な相談内容
一般相談	コーディネーター	生活相談
ボランティア相談	ボランティアコーディネーター	サロン設置、学校等出前講座等に関する事
介護相談	介護支援専門員	福祉サービスや高齢者・障がい者の生活相談等
生活困窮者相談	担当職員	生活困窮に関する事、生活福祉資金等

◎生活困窮者自立支援事業相談

町民の生活の困りごとの相談を受け、岩手県央支援相談室相談員と共に一人一人の困りごとに添った問題解決と生活の自立に向けた支援を実施。また、解決困難な場合は、より専門性の高い関係機関へ繋いだ。

《相談件数》 延べ100件

《相談支援内容》

- ・ 助け合い金庫や生活福祉資金の貸付
コロナ感染症関連で減収となった世帯へは期限付きのコロナ特例貸付を実施
- ・ 弁護士、消費生活相談員等と借金問題解決に向けた支援
- ・ 住居喪失者に住居確保援助 1世帯（独居者）
- ・ 賃貸住宅入居者には住宅確保給付金活用提案
- ・ 求職者にハローワークと連携し求職相談
- ・ フードバンクから食料提供 2世帯へ提供（独居者）
- ・ 無収入等により水道光熱費等滞納者には“あんしんサポート”事業の活用
水道代 2世帯、ガス代 1世帯、ガソリン代 1世帯、進学必需品 1世帯
転居費用 1世帯、電気代 1世帯
- ・ 行政等と連携し生活保護、介護保険、障害サービス等の申請援助
- ・ 家計見直しと助言、必要時は日常生活自立支援事業や独自金銭管理事業の実施
- ・ 家電バンクの利用 3世帯へ提供（独居者2世帯、2人暮らし1世帯）

◎家電バンク事業

買い替えや引っ越し等により、まだ利用できる家電を生活困窮者へ再利用していただくために町内7世帯より以下の家電を寄付していただいた。

- ・ 冷蔵庫 2台 ・ 洗濯機 2台 ・ 炊飯器 1台 ・ ガスレンジ 1台
- ・ こたつ 1台

◎フードドライブ事業

8月は期限付きで実施。その後、令和3年1月よりフードドライブBOXを常設し、日本たばこ産業の協力を得て寄付食品をフードバンクいわてへ寄付した。

寄付食品はお米、おかず類、調味料、飲料、お菓子、赤ちゃん食品などがあり、実績は以下の通り。

月	令和2年8月	令和3年1月	令和3年2月	令和3年3月
寄付量	80.4Kg	52.62Kg	41.06Kg	9.67Kg

◎学制服リユース事業

令和3年1月より学生服リユース事業を開始。盛岡市月が丘に開業した学生服リユース店に、町民から寄付していただいた学生服を活用していただくため、仲介事業を開始した。

寄付された学生服、ジャージ、ザックは、雫石中学校、雫石高校、盛岡市立高校、岩手高校、白百合高校など。

月	1月	2月	3月
寄付点数	20点	10点	28点

(9) 在宅福祉事業

◎おでかけ援助サービス事業

内 容 車いすをご利用の方や移動困難な方に、スロープ車両（車いすごと乗車できる車両）を使用し、有償ボランティアが外出の援助を行った。

実施日 土日祝日を除く平日

登録者数 52名

輸送人員 275人

運送回数 548回

◎在宅昼食サービス事業

内 容 定期的に居宅を訪問して栄養バランスのとれた食事を提供するとともに、安否の確認を行った。

実施日 毎週（月～金）5回、ゴールデンウィーク、お盆、シルバーウィーク、年末

対象者 町内に在住する65歳以上の一人暮らし高齢者、高齢者のみの世帯及び日中独居となる高齢者等。

料 金 一食400円

配食数 年間6,889食（1回あたりの配食数：約27食）

◎在宅介護者の集い（雫石町家族介護者リフレッシュ事業）

内 容 家庭で介護にあたっている方々が、介護技術の向上と心身のリフレッシュを図ることを目的に、当事者相互の交流や湯治等を実施した。

[第1回]

実施日 令和2年9月16日（水）

会 場 雫石町「休暇村 岩手網張温泉」

参加者数 8名

[第2回]

実施日 令和3年2月25日（金）

会 場 盛岡市「つなぎ温泉 愛真館」

参加者数 5名

◎日常生活自立支援事業

福祉サービスの利用や日常的な金銭管理に関して、自分ひとりでは判断が難しい住民に対して、3名の支援員が福祉サービスを適切に利用し、安心した生活を送られるように支援に努めた。

（基幹社協：滝沢市）

※ 3月末現在で、待機者8名、全員が雫石町独自の金銭管理・財産保全サービス利用中。

・滝沢市管内の利用状況

市町名	実利用者数	稼働件数	新規契約件数	解約件数
滝沢市	36 (38) 人	651 (616) 件	5 (4) 件	7 (4) 件
雫石町	18 (15) 人	300 (234) 件	5 (6) 件	2 (1) 件
計	54 (53) 人	951 (850) 件	10 (10) 件	9 (5) 件

※（ ）内は去年の数 / ※ 雫石町の解約者は死亡によるもの

◎金銭管理・財産保全サービス事業

平成27年11月より雫石町で独自に事業を展開したことにより、前記の日常生活自立支援事業の待機者、また該当しない方への利用が可能となった。

実利用者数	稼働件数	新規契約件数	解約件数	解約理由
10 (8) 人	82 (152) 件	7 (1) 件	2 (1) 件	日常生活自立支援事業移行：2 件

※ () 内は去年の数

(10) ボランティア活動センター事業

◎ボランティア活動センター運営協議会の設置

内 容 ボランティア活動センターの運営に関し、町民各層の意見を反映させるため各機関から委員を募って協議会を設置し、ボランティア活動センターの事業に関することや、総合的なボランティアの推進に関することを協議した。

[第1回]

期 日 令和2年5月12日(火)

会 場 雫石町総合福祉センター 研修室

出席者数 ボランティア活動センター運営協議会運営委員 9名

内 容 令和2年度ボランティア活動センターの年間事業計画について

[第2回]

期 日 令和3年3月12日(金)

会 場 雫石町総合福祉センター 研修室

出席者数 ボランティア活動センター運営協議会運営委員 7名

内 容 令和2年度ボランティア活動センター年間事業報告について

令和3年度ボランティア活動センター年間事業計画の検討について

◎ボランティアの相談・登録・斡旋事業

内 容 ボランティア相談員を設置し、未設置地区のサロン開設に努めた。また、ボランティア活動に関する様々な相談に対応するとともに、ボランティア活動に参加意欲のある人材を発掘・登録し、地域住民のニーズにきめ細やかに答えられるボランティアの斡旋体制に努めた。

登録人数 個人ボランティア登録者 20名

ボランティア活動センター登録団体(者) 50団体延べ1,134名

(ボランティア団体13団体392名・サロンスタッフ35団体742名)

◎雫石町社会福祉協議会ボランティア活動センター情報の発信

- ・雫石町社会福祉協議会ボランティア活動センター情報紙「ぼらっと」の発行

発行回数 年6回

発行部数 一回5,620部

内 容 地域のボランティア情報について、具体的な情報を広く地域住民に提供できるよう工夫し、全戸に配布した。

- ・ホームページを活用した情報発信

アドレス <https://www.shisha.or.jp/>

内 容 ボランティアセンターの事業や県内外の災害に関する支援情報を発信した。

- ・SNS (twitter) を活用した情報配信

アドレス <https://twitter.com/shizukuishivc>

内 容 最新の事業告知や町内のボランティア団体やサロン活動の様子を動画を交えて配信した。

◎ふれあいサロン事業

内 容 健康な高齢者や一人暮らしの高齢者、在宅でこもりがちな高齢者を対象とし、身近な場所（地区公民館など）でおしゃべりなどのコミュニケーションや健康体操などのレクリエーションを行う。いつまでも住み慣れた地域で、いきいきと暮らせることを目的に設置した。

No.	サロン名	地区名	会員数	開催回数	実施内容
1	この指とまれ	(合同)	9	月2回	茶話会、折り紙
2	お茶っこだよ	高前田1	14	月1回	お話し会、しめ飾り作り
3	和野	和野	15	月1回	缶拾い、花壇の整備、芋の子会、雑巾作り、総会
4	西山	(合同)	10	月1回	歌、茶話会、軽スポーツ、ゲーム
5	東町	東町	21	月1回	茶話会、ゲーム
6	かけはし	七ツ森	28	月1回	ゲーム、軽スポーツ、茶話会、歌
7	もくもく	林	23	月1回	紙芝居、軽スポーツ、折り紙、健康についての講和
8	陽だまり	中町1	11	月2回	折り紙、お話し会、卓球
9	清水沢	清水沢	12	月1回	お花見会、茶話会
10	戸沢いきいき	天戸	34	月1回	清掃活動、慰霊の森清掃、花植え、さなぶり、焼き肉のたれ作り、役員会
11	コスモス	野中	17	月1回	総会、軽スポーツ、シルバーリハビリ体操、茶話会
12	茶話サロン	下町4	13	月1回	総会、輪投げ、歌、茶話会、雑巾縫い
13	ひまわり	林崎	24	月1回	茶話会、DVD鑑賞
14	片子沢	片子沢	13	月1回	総会、茶話会
15	五区	五区	21	月1回	軽体操、茶話会、軽スポーツ、ゲーム
16	西根谷地	西根谷地	10	月1回	茶話会、ゲーム、軽体操
17	横欠	横欠	24	月2回	軽体操、輪投げ、茶話会、総会
18	たんたん	上西根	18	月1回	総会、花植え、草取り、さなぶり、体操、DVD鑑賞
19	菜の花・イタバシ	板橋	8	月1回	ゲーム、茶話会、お話し、歌、軽体操
20	なつめの会	小松	19	月1回	茶話会、縫物、編み物
21	お楽しみ会	籬野	26	月1回	体操、輪投げ、茶話会、お話し会、軽スポーツ、終活について、クリスマス会
22	高前田ニサロン	高前田2	15	月2回	レクリエーション、シルバーリハビリ体操、健康チェック、お話し会、ゲーム
23	雫の会	赤滝	40	月1回	ごみ拾い、総会、花壇づくり、草取り、ゲーム、役員会懇談会、芋煮会、門松づくり、軽体操
24	駅前お茶っこ会	駅前	32	月1回	輪投げ、卓球、体操、ゴルフゲーム、防災訓練、芋煮会、体操、シルバーリハビリ体操
25	S・Y・R 「水仙の会」	矢用	26	月1回	総会、花壇花植え、収穫祭、消火器使用訓練
26	大村地区	馬場、大村、男助	20	月1回	お話し会、マスクづくり
27	ハッピーサロン	山津田	11	月1回	体操、折り紙、パズル、草取り、段ボールイス作り、総会
28	上町三 ひまわりの会	上町3	10	月1回	手芸、体操
29	そとます茶話会	外樹沢	21	月1回	敬老会、新年会
30	かみはる	上春木場	59	月1回	体操、ゲーム、茶話会、折り紙、塗り絵、DVD鑑賞、保健師の講座、踊り、歌、シルバーリハビリ体操、新年会
31	土橋	土橋	36	月1回	夕涼み会、敬老会
32	ながね	長根	17	月1回	健康教室、シルバーリハビリ体操、茶話会、
33	はれやま	晴山	32	月1回	茶話会
34	谷地	雫石谷地	37	月1回	ゲーム、健康体操、ヨガ教室、折り紙、カルタ、防災グッズ作成
35	まがき	まがき	21	不定期	花植え、草取り

- ・ふれあいサロンへの助成
助成額 1サロン年間 10,000円と月のサロン最多参加人数に100円を乗じた金額。
内 容 現在活動している各サロンへ助成金を交付し、継続的な支援を行った。
- ・ふれあいサロンスタッフ研修会
※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

◎ボランティアフェスティバル 2020

- ※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

◎スノーバスターズ事業

- ・雪んこ見守り隊事業
実施期間 令和3年1月～2月までの毎週土曜日
巡回世帯 延べ403世帯
参加者 学生延べ341名、一般延べ206名 計547名
内 容 中学生、高校生、一般企業、一般ボランティアの協力を得て、一人暮らし高齢者世帯、夫婦老人世帯及び障がい者世帯の見守りと除雪活動を実施した。
- ・スノーバスターズ事業
実施期間 令和2年12月～令和3年2月まで
依頼件数 15件
従事者数 26名(22時間)
内 容 スノーバスターズボランティアが町の除雪サービス非該当対象世帯等への除雪作業を実施した。

◎出前講座の開催

実施団体	期 日	内 容
町立西山小学校4年生	令和2年6月24日	車椅子体験、白杖・アイマスク体験
町立西山小学校1年生	令和2年10月2日	玉入れゲーム(親子レク)
町立雫石小学校3年生	令和2年9月9日	車椅子体験、白杖・アイマスク体験
町立七ツ森小学校高学年	令和2年9月29日	ニュースポーツ交流会
町立雫石中学校家庭部	令和2年9月15日 令和2年10月13日	赤い羽根共同募金寄付金付き商品の販売方法について
雫石町教育研究会 養護教諭部会	令和2年11月2日	防護服の作成。講師として依頼のあった雫石町日赤奉仕団団員との連絡調整。
雫石町食生活改善推進員 連絡協議会	令和2年11月5日	防災クイズ。防災グッズ、防災食の作成
町立雫石中学校1年生	令和2年11月18日	防災講話、クロスロードゲーム、避難所運営ゲーム
	令和2年11月30日	段ボールベッドの作成、防災グッズ、防災クイズ、防災食の実習
町立御所小学校3・4年生	令和2年12月7日	車椅子体験、白杖・アイマスク体験
	令和3年2月8日	シニア体験
ふれあいサロン 32件 老人クラブ 2件	令和2年4月～ 令和3年3月	「軽スポーツ、ラジオ体操、カードゲーム、レクリエーション」など誰でも参加できるプログラムを実施

◎ボランティア団体活動助成金

助成額 1 団体 10,000 円を上限に申請のあった 8 団体へ助成金を交付。

内 容 雫石町内で地域に根差した福祉活動を展開しているボランティア団体の活性化を図るため、活動費の一部を助成し、町内におけるボランティア活動の支援を行った。

◎しずくいしさんぽ（代替事業）

期 日 令和 2 年 1 0 月 3 日（土）

会 場 網張ビジターセンター散策コース

参加者数 町民 1 0 名、雫石高等学校生徒 4 名（ボランティア）

内 容 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により、外出自粛による運動不足や交流の機会が制限され心身の機能低下が懸念されたことから、ウォーキングを通じて、日頃の運動不足の解消や心身共に豊かでお互いを支え合い助け合えるように町民相互の親睦を深めることを目的に実施した。

◎雫石町災害ボランティア講習会（代替事業）

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、災害発生時、原則募集の範囲を「地域内に制限する」という方針が示されたことから、県内で災害が起きた場合に備え、災害ボランティアセンターの仕組みを知り、運営スタッフのサポート及び災害ボランティア活動が円滑にできるように学ぶことを目的に実施した。

[第 1 回]

期 日 令和 2 年 1 0 月 4 日（日）

会 場 雫石町総合福祉センター 大会議室

参加者数 2 6 名

内 容 発災後のボランティアセンターを運営する立場となったことを想定し、雫石町日赤奉仕団による炊き出し訓練や、「被災後の住民が時間の経過とともに直面する課題や困りごと」を考え、「被災後、自身が支援者の立場で出来ること」についてグループワークを行った。

[第 2 回]

期 日 令和 2 年 1 0 月 1 8 日（日）

会 場 雫石町総合福祉センター 大会議室

参加者数 2 0 名

内 容 「災害ボランティア活動シミュレーションワーク」をテーマに、災害時、自身がボランティアリーダーになったことを想定し、災害現場での様々な人物やアクシデントを予測し、どのように対応するかグループワークを行った。

◎おたより交流事業

実施期間 令和 2 年 1 2 月～令和 3 年 1 月

参加者 雫石町立雫石中学校 生徒 $\left[\begin{array}{l} 1 \text{ 学年} \cdot \text{家庭部} \cdot \text{生徒会} \cdot \text{応援団} \\ \cdot \text{チアリーダー} \cdot \text{S J H V P 有志など} \end{array} \right]$ 約 150 名

対象者 町内在住の 75 歳以上の一人暮らし高齢者世帯 (3 4 7 世帯)

雫石町民生児童委員 (60 名) 計 407 名

内 容 日本郵便株式会社の『手紙の書き方体験授業』支援事業を活用し、はがきの書き方を学ぶとともに、福祉教育の一環として、生徒が高齢者等と交流し、地域福祉への興味関心を高めることを目的に、年賀状を作成し対象者へ送付した。

(1 1) 高齢者福祉事業

◎一人暮らし高齢者招待会

内 容 75 歳以上の一人暮らし高齢者を対象に福祉サービス等について学習し、参加者相互の交流を図ることを目的に実施した。

[第1回]

期 日 令和2年5月23日(木)
 会 場 雫石町「ホテル森の風 鶯宿」
 参加者数 29名

[第2回]

期 日 令和3年2月18日(木)
 会 場 雫石町「雫石町総合福祉センター」
 参加者数 18名

(12) 子育て支援事業

◎子育て支援事業

登録世帯 65世帯 94人
 利用者数 延べ63人
 場 所 雫石町総合福祉センター他
 内 容 雫石町内在住及び雫石町内に勤務している子育て中の親が、安心して地域活動に参加したり仕事を続けることができ、また、子どもが地域の人(ボランティア等)とふれあい、健やかに育つ環境をつくることを目的に保育を実施した。

◎一人親家庭子育て応援事業

登録世帯 13世帯(新規0世帯)
 利用者数 延べ5人
 内 容 託児料金の一部を補助し母子・父子家庭が安心して子育てができるよう一時的に保育サービスを行い、経済面・精神面ともに支援を行った。

保育実施場所及び事業	実施回数／活動人数
・保健センターでの託児(乳幼児健診時)	14回／24名
・保健センター(つどいの広場開放時手伝い)	3回／12名
・ちびっこルームぽけっとの開放	5回／7名
・雫石町役場事業	利用なし
・集団託児、その他の活動	利用なし

◎学童保育事業の運営

内 容 保護者の皆さんに安心して仕事をしてもらえるよう、授業終了後の子どもたちが家のように過ごせる場所を提供することを目的に実施した。
 平日3日以上(学校休校日)に学童を開設、また住民税非課税世帯には利用料の減免を実施し、金銭的・精神的な負担を軽減した。

学童名	年間延べ利用者数	前年延べ利用者数	利用登録者数	職員設置数
御 所：わんぱくクラブ	7,457人	6,476人	62人	常勤1名
西 山：なかよしクラブ	9,520人	10,326人	87人	常勤2名
七ツ森：もりもりクラブ	3,581人	5,026人	41人	常勤1名
御明神：オレンジクラブ	6,788人	5,934人	45人	常勤1名
雫 石：わくわくクラブ	20,520人	19,159人	138人	常勤3名

※ 昨年度に引き続き平日3日以上(学校休校日)に学童保育を開設した。

	実施期間	延べ利用人数	前年延べ利用人数	合計延べ利用人数
ゴールデンウィーク	5月4～5月6日	14人	104人	66人
お盆	8月13～15日	26人	88人	
年末	12月29～31日	26人	13人	

※ 前年とほぼ同様の開所期間であったが、コロナ禍のため、前半の利用人数が少なかった。

(13) 生活福祉資金貸付事業

低所得者世帯、高齢者世帯、障がい者世帯に対し、経済的自立と生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を確保するために必要な資金の貸付を実施した。

また、今年度、通常的生活福祉資金貸付は、教育支援資金1件のみとなっている。コロナ特例貸付については、国の方針により、通常よりも簡易な手続きで貸与できるため、相談件数も前年度4倍強の件数となっており、1年を通してコロナに関係する貸付と相談対応となった。

資金貸付相談件数	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	59件	65件	283件

・貸付実績

資金名	貸付件数		貸付額	
緊急小口資金	0件	(0件)	0円	(0円)
総合支援資金	0件	(0件)	0円	(0円)
教育支援資金	1件	(4件)	2,516,000円	(8,408,000円)
福祉費	0件	(0件)	0円	(0円)
計	1件	(4件)	2,516,000円	(8,408,000円)

※ () 内は去年の数

・コロナ特例貸付実績

資金名	貸付件数		貸付額	
緊急小口資金	76件		14,000,000円	
総合支援資金	63件	(27件)	32,560,000円	(13,000,000円)
計	139件	(27件)	46,560,000円	(13,000,000円)

※ () 内は延長再貸付の数

(14) 助け合い金庫貸付事業

雫石町に居住する生活困窮世帯に対して、経済的自立と生活意欲の助長を図るため、一時的な資金の貸付を行った。

	貸付件数	貸付金額
令和2年度	17件	865,000円
過年度貸付残額	37件	1,464,000円
計	54件	2,329,000円

(15) 広報活動

◎雫石町社協だよりの発行

発行回数 年3回

発行部数 1回5,620部

内 容 住民に手に取ってもらえるような内容を検討し、広報誌の発行を行った。社協事業、ボランティア活動ほか福祉に関する情報について、広く住民に周知を図った。

◎雫石町社会福祉協議会ホームページ及びSNSの活用

内 容 町の福祉に関する最新情報や社協事業に関する参加募集等について、ホームページで周知を行った。また、Twitterを活用し、地域的话题を迅速に提供・拡散できるよう努めた。

(16) 事務委託事業

◎日本赤十字社雫石町分区

5月を赤十字月間とし、社資2,341,600円の実績を上げることができた。併せて、赤十字奉仕団(野菊の会)の育成に努め、町内の福祉施設への定期的な奉仕活動を行った。

また、9月に雫石町主催の防災訓練に参加し、雫石町婦人消防団と協力して炊き出しを行った。

◎老人クラブ連合会

老人クラブの加入促進や、指導者の育成を図り、教養力の向上や社会福祉奉仕活動、健康づくりなどを積極的に行った。(37クラブ 1,106人)

◎民生委員・児童委員協議会

暮らしに大きな影響をもたらした新型コロナウイルス感染症により、民生委員・児童委員が地域住民にとってより身近な相談者、支援者として地域福祉の推進者としての役割を担った。

また、委員が円滑な活動をするために、社協が中心となり各関係機関と連携を図り、解決していく総合的な相談・支援に対応する体制づくりに努めた。

(17) 共同募金活動

◎令和2年度社会福祉法人岩手県共同募金会雫石町共同募金委員会運営委員会

[第1回]

期 日 令和2年6月5日(金)

会 場 雫石町総合福祉センター 研修室

出席者数 委員6名、監事2名

内 容

- ・令和元年度社会福祉法人岩手県共同募金会雫石町共同募金委員会事業報告に関し承認を求めることについて
- ・令和元年度社会福祉法人岩手県共同募金会雫石町共同募金委員会会計収入支出決算に関し承認を求めることについて

[第2回]

期 日 令和2年12月21日(月)

会 場 雫石町総合福祉センター 研修室

出席者数 委員6名、監事2名

内 容

- ・令和2年度歳末助け合い募金運動の実施結果について

[第3回]

期 日 令和3年3月25日(木)

会 場 雫石町総合福祉センター 研修室

出席者数 委員7名、監事2名

内 容

- ・令和2年度岩手県共同募金会雫石町共同募金委員会会計補正予算に関し議決を求めることについて
- ・令和3年度岩手県共同募金会雫石町共同募金委員会共同募金運動計画に関し議決を求めることについて
- ・令和3年度岩手県共同募金会雫石町共同募金委員会事業計画に関し議決を求めることについて
- ・令和3年度岩手県共同募金会雫石町共同募金委員会会計収入支出予算に関し議決を求めることについて

◎赤い羽根共同募金運動

10月1日から実施した赤い羽根共同募金運動は2,453,527円の実績で、全額岩手県共同募金会へ送金した。

◎歳末助け合い運動

各戸からの募金、企業、学校募金等合わせて、2,871,704円の協力をいただき、その内1,337,000円を町内の各対象者へ激励金として配分した。

対象者項目	雫石地区	御所地区	西山地区	御明神地区	合計
在宅重度障害児（者）	22人	10人	24人	14人	70人
認知症老人介護世帯	0世帯	1世帯	3世帯	1世帯	5世帯
生活困窮世帯	39人	46人	41人	35人	161人
	20世帯	32世帯	19世帯	18世帯	89世帯

◎歳末助け合いチャリティーショー

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

(18) 介護保険事業

◎指定居宅介護支援事業

令和2年度当事業所が介護保険対象者のケアプランの作成にあたった件数は、介護予防プラン延べ27件、要介護プラン延べ411件、計438件で利用者のニーズに合った計画の作成に努めてきた。また、ケアマネージャーによる介護認定に係る訪問調査を、一関市と雫石町各1件、延べ2件行った。

(19) 生活支援体制整備事業

日常生活上の支援を必要とする方が、住み慣れた地域で在宅生活を継続していくために必要となる多様な主体による生活支援・介護予防サービスの提供体制を構築するため、地域の資源・支援ニーズ把握や地域関係者とのネットワークの構築、支援ニーズとサービスのコーディネート機能を担い、サービス提供者や団体と連携して支援体制の充実・強化に努めた。

今年度は、高齢者等向けに地域にある活動の場や学びの場、団体等の暮らしに役立つ様々なサービスをまとめた「暮らしに役立つ便利帳」並びに総合福祉センターや各地区公民館等で貸出可能な物品について取りまとめた「第2版物品貸出ブック」を作成し、各施設や団体に配布を行った。

また、訪問型サービス事業を令和3年度から実施するにあたり、サービス内容や実施方法等を各団体と検討し、整備を行った。

活動件数 229件

活動内容

- ・地域活動（町内コミュニティ地域福祉活動支援、ふれあいサロン、通いの場づくり等）の場へ訪問・参加し、資源把握とニーズ聞き取り
- ・「暮らしに役立つ便利帳」の作成、発行
- ・第2版「物品貸出ブック」の作成、発行
- ・訪問型サービス創設に向けて、ワークショップの実施、情報収集
- ・各種会議（協議体、地域包括支援センター・ランチ連絡会、生活支援コーディネーター連絡会等）での情報共有・連携
- ・民生委員や関係機関との情報交換・共有による連携
- ・町民や関係機関からの相談に対応したコーディネート業務

(20) しずくいし『つながる』BIGプロジェクト（コロナ禍における代替事業）

新型コロナウイルス感染症の影響により、当初予定していた地域福祉事業の開催が中止・縮小となったため、住民から寄せられた相談内容を基に、課題の背景を知り、より即応性があり、有効的な課題解決に向けた事業実施に取り組んだ。

◎第1弾 マスクリレープロジェクト（福祉×観光×地域づくり）

期 間 令和2年4月10日～5月31日
協 力 株式会社いわてラボ・ふれあいサロンスタッフ・雫石町赤十字奉仕団
個人ボランティア・雫石町地域づくり推進課地域コーディネーター
成 果 『人が集まる機会の減少』『マスク不足』という課題から、「町内の温泉旅館等で使わなくなった浴衣生地」でのマスク製作を実施。町内小学校全児童687名分のマスクを提供。児童の健康を守ること、分業作業により人と人との繋がりを保つことができた。

◎第2弾 しずくいし見守りプロジェクト（福祉×地域づくり×観光・商工）

期 間 令和2年4月27日～5月29日
協 力 雫石町民生委員児童委員協議会・株式会社いわてラボ・よしゃれ通り周辺JV・NPO法人まちサポ雫石・(株)日本ハウス・ホテル&リゾート ホテル森の風鶯宿・(株)奥羽銘販
成 果 休業等の対応を余儀なくされた町内の観光業、関連企業が抱えていた販路のない商品在庫を少しでも解消するため、ミニギフトセットを作り、「商店街配達サービス」のチラシをセットにして、民生委員・児童委員が、外出する回数が減ったことにより人と顔を合わせる機会が少なくなった75歳以上の一人暮らし高齢者世帯（369名）への見守り活動を実施した。

◎第3弾 町特産品通販&マスクリレープロジェクト

（福祉×農業・観光業・商工業×地域づくり）

期 間 令和2年5月1日～マスクがなくなり次第終了
協 力 町内協力店舗・雫石地区地域づくり会議「産直応援隊」・大村地区ふれあいサロンスタッフ・雫石町立雫石中学校
成 果 不要不急の外出自粛が要請されたことにより、地元へ帰省できない方や町内出身者、雫石町を訪れることができない観光客の方へ町内の農産物や特産品と「雫石町よしゃれ祭り」の手拭生地マスクセットにして県内外へ配送するサービスを実施し、雫石町を懐かしんでいただくきっかけとなった。（264セット配送）

◎第4弾 しずくいし結っこ応援プロジェクト（福祉×教育×SJHVP*1×地域づくり）

*1とは…雫石中学校ボランティアプロジェクトチームの略

期 間 令和2年5月7日～6月30日
協 力 雫石町立雫石中学校（一学年・SJHVP有志）・株式会社いわてラボ・ふれあいサロン有志・雫石町赤十字奉仕団・個人ボランティア・雫石町地域づくり推進課地域コーディネーター
成 果 重症化するリスクの高い高齢者にとって、感染防止の一つとして掲げられている「ソーシャルディスタンス」が、人と人との「心の距離」を遠ざけることにならないように、雫石中学校生徒が手作り絵手紙と手作りマスク354枚を郵送した。絵手紙の届いた方からは感激の声が寄せられ、中には中学生へのお礼の返信や直接、差出人の中学生に会いに出向く方もおり、世代間の交流に繋がると共に、中学生の地域福祉への興味関心を高める機会となった。

◎第5弾 TSUNAGI マスクプロジェクト（福祉×雫石高等学校×教育×地域づくり）

期 間 令和2年6月3日～7月31日
協 力 岩手県立雫石高等学校（三学年）・町内全小学校・雫石町・雫石町まちおこしセンターしずく×CAN・外村接骨院
成 果 雫石高等学校生徒にマスク回収BOXを製作して頂き、協力機関に設置した。政

府より配布された布製マスクが不要な方、マスクが充足されている方々より未開封未使用マスクの寄付を募り、必要な方々へ再配布し有効活用した。(957枚回収)

◎第6弾 しずくいし結っこ応援プロジェクト part 2

(福祉×教育×SJHVP×地域づくり)

期	間	令和2年7月13日～8月7日
協	力	雫石町立雫石中学校（一学年・SJHVP有志）
成	果	第4弾プロジェクトによって築かれた学生と町内の一人暮らし高齢者の繋がりをさらに深めるため、日本郵便株式会社の「手紙の書き方体験授業」支援事業を活用し、同じ方へ届くように手書きの暑中見舞ハガキを製作し、397枚郵送した。同じ生徒からの暑中見舞ハガキが届くことにより一人暮らし高齢者の方に親近感と安心感を提供することができた。